

合格者・保証人の皆様

— 授業等で使用するパーソナルコンピュータ（PC）の必携について —

合格おめでとうございます。

さて近年では、社会的活動における標準ツールであるパーソナルコンピュータ（PC）を活用できる能力が必須となっており、本学では専門教育の充実に加え、専門的知識技能を活かし実社会で活躍する力を育成するための教育を推進しています。その一環として、データサイエンス科目を必修とし、AI社会で活躍するための「データ・リテラシー」の向上を目指すと共に、その他の講義科目 および 実習、ワークショップやインターンシップなどの実践科目においてもPCを道具として使いこなし、情報収集力と表現力を高めていただく学びを展開します。

そのため、学生のみなさんには**個々にPCをご用意いただき、必携とさせていただきます。入学時まで大学への持ち運びを想定したPCのご準備をお願いします。**主な使用用途や推奨する仕様・機能の概要は次のとおりです。機種選定の際の参考にしてください。

必要な性能、機能

◆ PCの主な使用用途：

- ・大正大学ポータルサイト「T-Po」による履修登録やお知らせ・個別連絡など情報へのアクセス
- ・大正大学学修支援システム「UR-note」による授業課題・フィードバックの授受
- ・Word、Excel、PowerPoint、tableau 等ビジネスアプリケーションを使用した論文・レポート作成、データ分析、プレゼン資料の作成
- ・Teams や Zoom 等を活用したオンライン上での双方向型のコミュニケーション
- ・授業資料として提供・指定される文献、記事、画像・動画等 資料 の 検索、閲覧・視聴
- ・一部の学科・コースでは、授業課題として画像、3DCG、動画などの編集・制作作業・・・等

◆ 推奨する仕様・機能：

- ・大学への持ち運び、及び教室での活用を考慮した携帯可能なノート型PC
- ・携帯性・操作性の観点から、画面サイズ13インチ以上、目安は重量1.6kg以下 が推奨目安
- ・OS：Windows 11 ※「表現学部」の学生はMacOS（MacBook Air 等）を推奨。ただし一部のコース（アート&エンターテインメントワークコース、クリエイティブライティングコース）はこの限りではない。
- ・メモリ：16GB以上を推奨 ※「情報科学部」の学生は16GB以上を**必須** [別紙参照]。
- ・学内Wi-Fiや公衆無線回線等の無線LANへの接続機能。インターネット回線に接続可能であること。
- ・webカメラ、マイク、スピーカー等のインターフェースを備えており、汎用的なプロジェクタへの接続ポート および マウス・キーボードが使用可能であること。

※ 画像・動画等の大容量データ等を扱う「情報科学部」「表現学部」は、[別紙（推奨仕様の補足）]も参照してください。

※ Chromebook PCや、Android 端末、iPad 等のタブレットは、授業で使用するアプリケーションに対応できません。

※ 4年間の使用に耐えうるPCの準備をお勧めします。

学内の学修環境について（参考）

- ・本学では、入学者全員にMicrosoft社のMicrosoft365のアカウントを発行します。
このアカウントは在学時のみ無料で使用可能で、Microsoft365では、Word、Excel、PowerPoint等のソフトの活用、及びOneDriveでのデータの保存が可能です。（**Microsoft Officeの購入は不要です。**）
- ・Microsoftアカウントによる、大学ドメイン名（xxxx@xxx.tais.ac.jp）のメールアドレスを付与します。
- ・学内にはWi-Fi環境が整備されていますので、無料で使える学内用Wi-Fiのアカウントを発行します。

現在、本学の事業法人にて、推奨PCをご紹介する準備を進めております。準備が整い次第、ご案内をさせていただきます。

PC必携に関する問い合わせ

大正大学 教務部
TEL：03-3918-7311（代）
＜平日 9:00～17:00＞

推奨PCの販売に関する問合せ

大正大学事業法人
株式会社ティー・マップ
TEL：03-5907-3971 ＜平日 10:00～17:00＞

【別紙】 推奨仕様の補足（一部学部）

一部の学科・コースでは、画像、3DCG、動画など編集・制作といった大容量データを扱ったり、パソコンの仮想環境を構築しての学修を行ないます。

特に、自宅や授業外でもそうした作業を行なうことを想定される方は、以下、当該学科・コースが指定・推奨する仕様についてもご確認いただき、PC準備の際の参考にしてください。

●表現学部

学 科	コース	推奨事項の補足
表現文化	ライフデザイン	・MacBook Air 15 インチモデルを推奨
	クリエイティブライティング	・Windows PC でも可。なお入学者全員にMicrosoft 社のMicrosoft365 のアカウントが発行されるので、Microsoft Office の購入は不要。
	情報文化デザイン	・MacOS のPC (MacBook Air 等メモリは16 GB 以上) を推奨
メディア表現	放送・映像メディア	・MacOS のPC (MacBook Air 等) 推奨、メモリは16GB 以上を推奨 ・Windows PC の場合、メモリは16GB 以上を推奨 ・Adobe Premiere (動画編集ソフト) の必要システム構成のうち推奨構成以上を推奨。 Adobe 社の参照サイト →
	アート&エンターテインメントワーク	・Windows PC でも可



●情報科学部

【注意点】 以下は 推奨ではなく、必須（最低限）仕様です

	グリーンデジタル情報学科	デジタル文化財情報学科
OS	Windows11 (Home もしくはProfessional)	
メモリ	16GB 以上	16GB 以上 (ハイエンド構成の場合は、32GB 以上)
内蔵ストレージ (SSD、HDD など)	512GB 以上 (推奨は1 TB 以上)	
無線 LAN (内蔵または外付)	Wi-Fi6 規格 (2019 年策定) 以上のもの	
インターフェース	USB Type-C またはUSB3.1 規格 を搭載	
映像出力 (内蔵または外付)	HDMI 1.4 規格の出力が可能 内蔵またはHDMI アダプター(USB-C 規格) 可	
CPU 性能指標： ①または② であること	Intel またはAMD 製のプロセッサ (仮想環境/WSL2 にx86_64アーキテクチャを使用のため) ① Intel/Core Ultra シリーズ 200 番台 または AMD/Ryzen AI シリーズ AI 5-340 以上 ② ベンチマークスコアが PassMarkM 13,500 以上 (推奨スコアは16,500 以上) PassMarkS 3,500 以上 (推奨スコアは3,700 以上)	
GPU	グラフィックボードの有無は問わない	グラフィックボードの有無は問わない (ハイエンド構成の場合は、NVIDIA 社などの グラフィックボード搭載機種を推奨)

※ デジタル文化財情報学科では、グラフィックス性能が要求される授業には大学のPCを利用できますが、自宅や授業外でも同様の作業がしたい方はハイエンド構成（高スペックCPU、メモリ32GB以上、NVIDIA製GPU搭載…など）も検討してください。

※ MacOS を使いたいという方は自力で仮想環境を構築する力が必要になりますので推奨しません。

※CPUの性能指標を確認・検索するには、以下のサイトを参照してください。

Intel 製プロセッサの
ベンチマークスコア検索



AMD 製プロセッサの
ベンチマークスコア検索



※ どのパーソナルコンピューター(情報科学部用)を選べば良いのか？ わからない時の相談先

大正大学情報科学部 iLab
新生サポートサイト

